

6月例会に運動(格闘技)を選択した理由

昨今、新型コロナウイルス感染拡大の大きな影響を受け、私たち一般社団法人佐賀青年会議所の活動が縮小や自粛という状況に見舞われております。人が集まり交流する事が困難です。田中委員長は30年のスポーツ(格闘技)経験を通じていろんな事を学んできましたので、三信条の友情と修練に当てはまるかと思い運動を例会に取り入れました。

まずは、運動を実際に体験して、学んでいただきたいからです。

たのしいことばかりではありませんが、一緒にきつくて悔しかった嬉しかった時間を一緒に経験した仲間は大切な存在になります。きつても目標までやりきる気持ちも付きます。さらに、佐賀青年会議所を深く知ってより身近なものにしていただき、入会年数の長いメンバーの経験や気づきを広く、入会年数の浅いメンバーに伝える事ができると思います。

また、外出もできない、集まることもできないというストレスと、我々青年は肥満傾向にあるので、何か学んできたことをメンバーの皆様に提案できないかと考え、楽しく学んで体を動かして、親睦を深めるために運動例会にします。